

大美彌神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社の創建は不詳であるが、上古香々美郷総産土神大宮大明神として、香々美藤屋に鎮座する。御祭神大宮能比賣神（天之宇受賣命）を奉祀する。和銅7年美作国総社設置以来文禄の頃まで本社等有名10社は、毎年9月9日に総社に参集し、国司の奉幣を受けた。

承平元年社殿改築。天永2年社殿改築。天和元年洪水により社殿流失し、御神体も竹田まで流れ対人近寄れば青龍になったと伝える。氏子は御神体を迎え寺和田八幡に社殿造営する。

寛延元年社殿改築。弘化3年社殿改築。

明治6年社号を大美弥神社と改改称し、郷社に列する。

明治41年志保滝神社・宗信神社・滝神社8社（いずれも寺和田）を本社に合祀する。大正2年香々美神社（香々美）・登々呂神社（公保田）・沖神社（沖）・徳守神社（沢田）・八幡神社（市場）・藤屋神社（香々美）・下山神社（沖）を本社に合祀し、香々美岡峪の現在地に移転、本殿・拝殿を造営する。

大正3年籠殿・幣社・社務所・玉垣建設、荒神社数社（登々呂神社境内神社・徳守神社境内神社等）を合祀、社号を荒神社とし、稲荷神社（香々美神社境内神社）・稲荷神社（沖）・林神社（沖）・天津彦根神社（徳守神社境内神社）・金刀比羅神社（香々美）を合祀、社号を金刀比羅神社とし、夫々、本社境内社に移転し、境内神社とする。

大正4年倉庫建設。大正7年忠魂碑建立。大正9年神輿奉迎。昭和10年籠殿改築。昭和31年本殿屋根亜鉛板葺替。昭和47年倉庫屋根葺替。昭和48年境内北側自動車道新設。昭和54年獅子一對・猿田彦衣束一式購入。昭和58年本殿屋根銅板葺替、幣殿屋根瓦葺替及び床張替え、拝殿屋根瓦葺替及び床張替え。昭和61年神輿鍍金修理。昭和63年表参道新設及び拡張工事。平成元年9月荒神社屋根銅板葺替。

平成2年10月天皇即位奉祝記念行事として、琴刀比羅神社屋根銅板葺替、境内参道敷石工事を行う。平成4年7月手水舎新築。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 03058

神社名 大美彌神社（オオミヤジンジャ）

通称名

旧社格 郷社

鎮座地 〒708-0312 苫田郡鏡野町香々美995

電話番号

FAX番号

駐車場 有 20台

御祭神 大宮能賣命

御神徳

主な祭典
1月1日：歳旦祭
4月第2日曜日：春祭
7月第4日曜日：夏祭（第5日曜日の場合もあり）
10月第2日曜日：秋祭
11月23日：新嘗祭

宮司宅電話 0868-56-0290

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 苫田郡鏡野町（沖、公保田、藤屋、香々美、市場、寺和田、沢田）

交通アクセス

鏡野町中学校から北へ 6 km

神事一覧

神輿行事	祭礼日時：10月第2日曜	文化財指定： 無	神事詳細
だんじり	祭礼日時：10月第2日曜10:00	文化財指定： 無	神事詳細
神楽	祭礼日時：10月第2日曜10:00	文化財指定： 無	神事詳細
日待祭	祭礼日時：	文化財指定： 無	神事詳細
夏越祓	祭礼日時：7月第4日曜18:00	文化財指定： 無	神事詳細
獅子舞	祭礼日時：10月第2日曜10:00	文化財指定： 無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)

